

大和川上流部大規模氾濫に関する減災対策協議会「第 1 回 大和川上流部流域治水部会」
大和川下流部大規模氾濫に関する減災対策協議会「第 1 回 大和川下流部流域治水部会」

議事概要

1. 会議方法: 書面会議
2. 開催期間: 令和 2 年 9 月 14 日(月)～9 月 17 日(木)
3. 参加者: 別添の名簿のとおり
4. 議案事項: 「大和川水系流域治水プロジェクト(中間取りまとめ)」を公表することについて
5. 回答結果:
 - ・大和川上流部流域治水部会: 「承認」多数 (承認 31、承認しない 0)
 - ・大和川下流部流域治水部会: 「承認」多数 (承認 10、承認しない 0)

両部会とも、「承認」多数により、原案のとおり承認されました。

なお、議案事項に対する意見とそれに対する回答は以下のとおり。

①プロジェクトに位置付ける具体的な下水道事業が分かるよう、今回協議会の配布資料『参考資料1』(河川管理者別位置図)も中間とりまとめとして公表していただきたい。(大阪府)

①⇒下水道事業など河川における対策以外も含め、地域ごとの詳細は、今後開催する部会にて共有し、協議してまいります。

②今後、公表された様々な事業の中で本市の実情に合わせた事前防災対策を施し、本市大和川流域における浸水被害の軽減を図っていきます。しかしながら、本市単費では防災対策としては十分な施策を行えないことも一方では懸念されているところであり、国の補助金や大阪府の助成金を活用しながらハード面、ソフト面での対策を講じていきたいと考えているため、補助金等の活用について積極的な案内をお願いしたい。(八尾市)

③国、奈良県及び大阪府の取組方針が反映された今回の中間とりまとめについては、今後の具体的な対策内容の検討において、流域関係市町及び関係機関との議論を踏まえ、追記、修正も可能とし協議を行っていただくよう要望するとともに、今後の方針を明確にするような重要な協議が必要な場合は、協議内容を早期に明確に示していただき、担当部署の選定及び協議に十分な期間を設けていただきますようお願いいたします。(松原市)

④プロジェクトの対策・ソフト対策の内容については、市と綿密な協議を行うことを申し添えます。
(羽曳野市)

⑤今後のプロジェクト検討の中で、準用河川西水川の浸水リスク検討、浸水対策事業についても協議願います。(藤井寺市)

②～⑤⇒今後、これらの意見を踏まえ、流域治水プロジェクトの取組を進めてまいります。

以上

別紙

大和川上流部流域治水部会
奈良県県土マネジメント部長
奈良県奈良土木事務所長
奈良県郡山土木事務所長
奈良県高田土木事務所長
奈良県中和土木事務所長
奈良県吉野土木事務所長
奈良市長
大和高田市長
大和郡山市長
天理市長
橿原市長
桜井市長
御所市長
生駒市長
香芝市長
葛城市長
平群町長
三郷町長
斑鳩町長
安堵町長
川西町長
三宅町長
田原本町長
高取町長
明日香村長
上牧町長
王寺町長
広陵町長
河合町長
大淀町長
国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所長

大和川下流部流域治水部会
大阪府都市整備部河川室長
大阪市長
堺市長
八尾市長
松原市長
柏原市長
羽曳野市長
藤井寺市長
東大阪市長
国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所長

大和川水系流域治水プロジェクト【中間取りまとめ（案）】

資料2

～大阪・奈良の歴史・文化を守り、持続可能な経済発展を支える治水対策の推進～

令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、大和川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては戦後最大の被害をもたらした昭和57年8月洪水と同規模の洪水はん濫による浸水被害を防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



■流域における対策

【流水の貯留で氾濫を防ぐ・減らす】
・利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
（関係者：国、奈良県、大阪府、天理市、桜井市）

【雨水貯留機能の拡大で氾濫を防ぐ・減らす】
・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備

・既存ストック（調節池）の治水活用
・ため池の治水活用

・防災調整池の整備

【避難体制の強化で命を守る】
・掘削土を活用した高台整備

【住まいの工夫で被害対象を減少】
・宅地嵩上

・土地利用規制・誘導

・開発行為に対する流出抑制対策指導

・市街化編入抑制区域の周知

今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト対策

【避難体制の強化で被害を軽減】

・河川監視カメラを活用した洪水監視の強化

・新技術を活用した越水・漏水感知システムの整備

・流域の河川情報を一元化しポータルサイトを強化

・住民一人一人の避難計画（マイ・タイムライン）

・メディアと連携した河川情報の発信

・防災教育・啓発活動等の推進

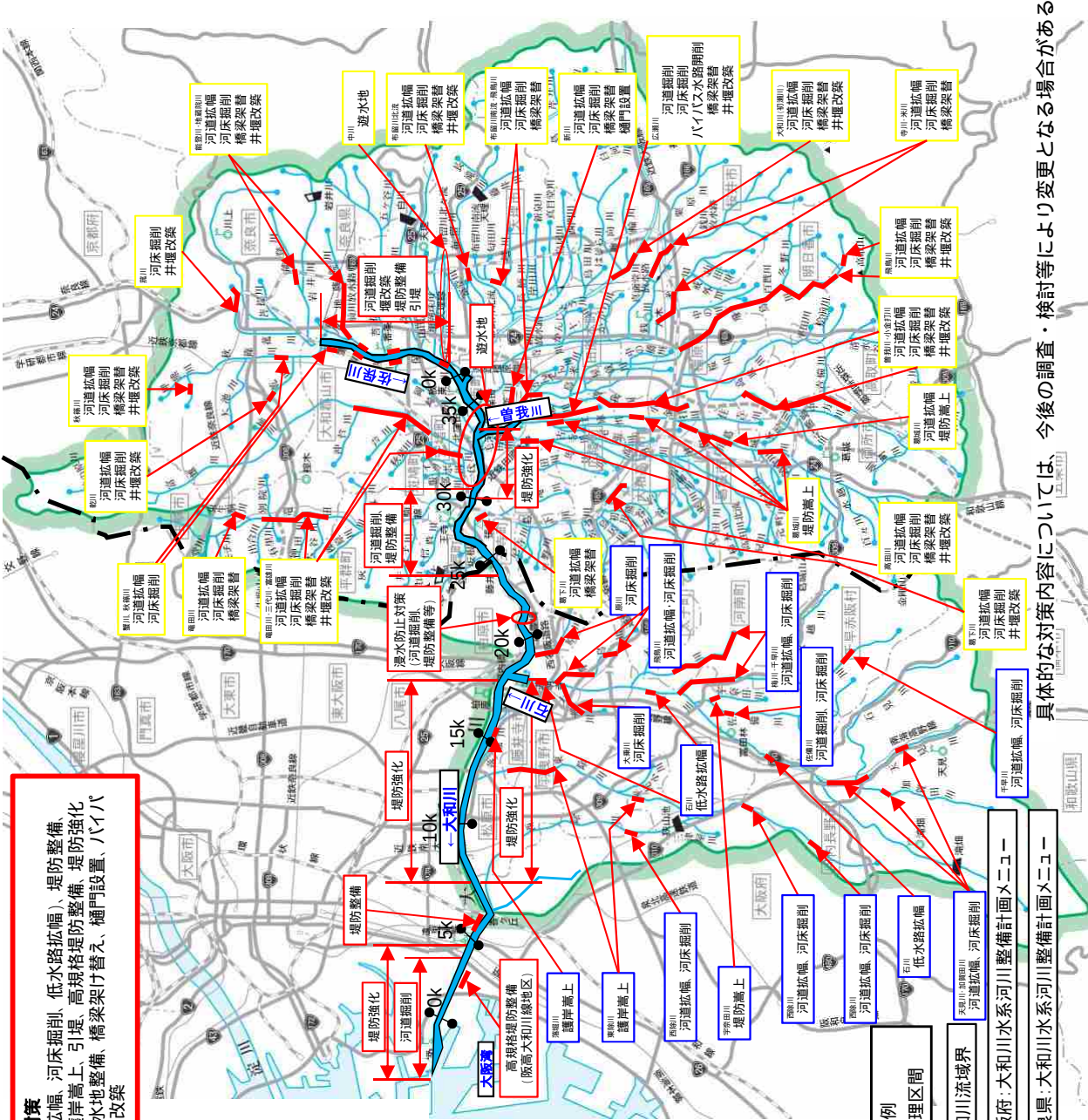
・要配慮者利用施設における避難計画の策定支援

・住民参加型の防災訓練の実施

今後、関係機関と連携し対策検討

■河川における対策

・河道掘削（河道拡幅、河床掘削、低水路拡幅）、堤防整備、
浸水防止対策、護岸嵩上、引堤、高規格堤防整備、堤防強化
対策、堰改善、遊水地整備、橋梁架け替え、樋門設置、バイパス
水路開削、井堰改善



具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

參考資料1

。令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、大和川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、戦後最大の被害をもたらした昭和57年8月洪水と同規模の洪水はん濫による浸水被害を防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。

奈良県

大和川

大和府

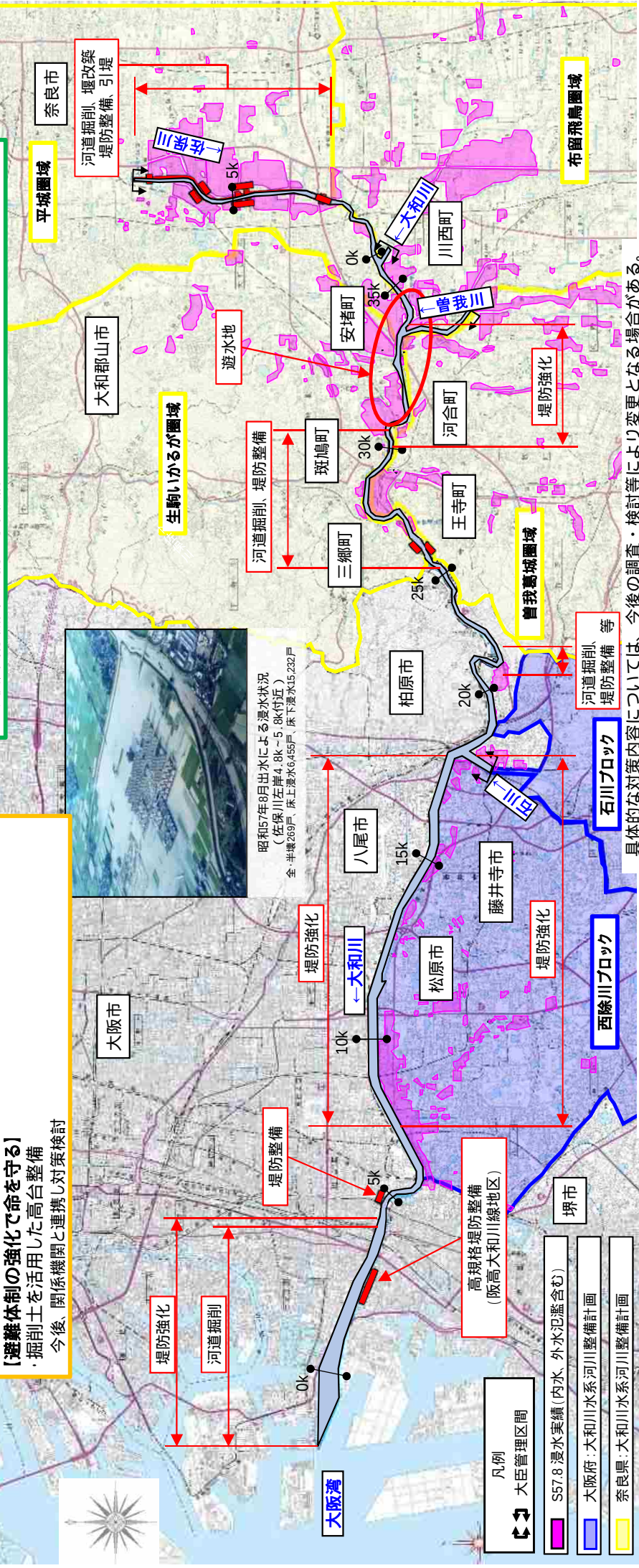
位置図

河道掘削、堤防整備、引堤、堰改築、遊水地整備
高規格堤防整備、堤防強化対策等

・利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
(関係者:国、奈良県、大阪府、天理市、桜井市)

・掘削土を活用した高台整備

- ・河川監視カメラを活用した洪水監視の強化
- ・新技術を活用した越水・漏水感知システムの整備
- ・新技術を活用した流域の浸水監視体制の強化(河川・流域の河川情報を一元化しホットラインを強化)
- ・住民一人一人の退避計画(マイ・タイムライン)
- ・まるごとまちごとハザードマップの整備・更新・周知メディアと連携した河川情報の発信



具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

大和川水系流域治水プロジェクト（生駒いかるが圏域）

奈良県管理河川

大和川水系（生駒いかるが圏域）

■ 河川における主な対策

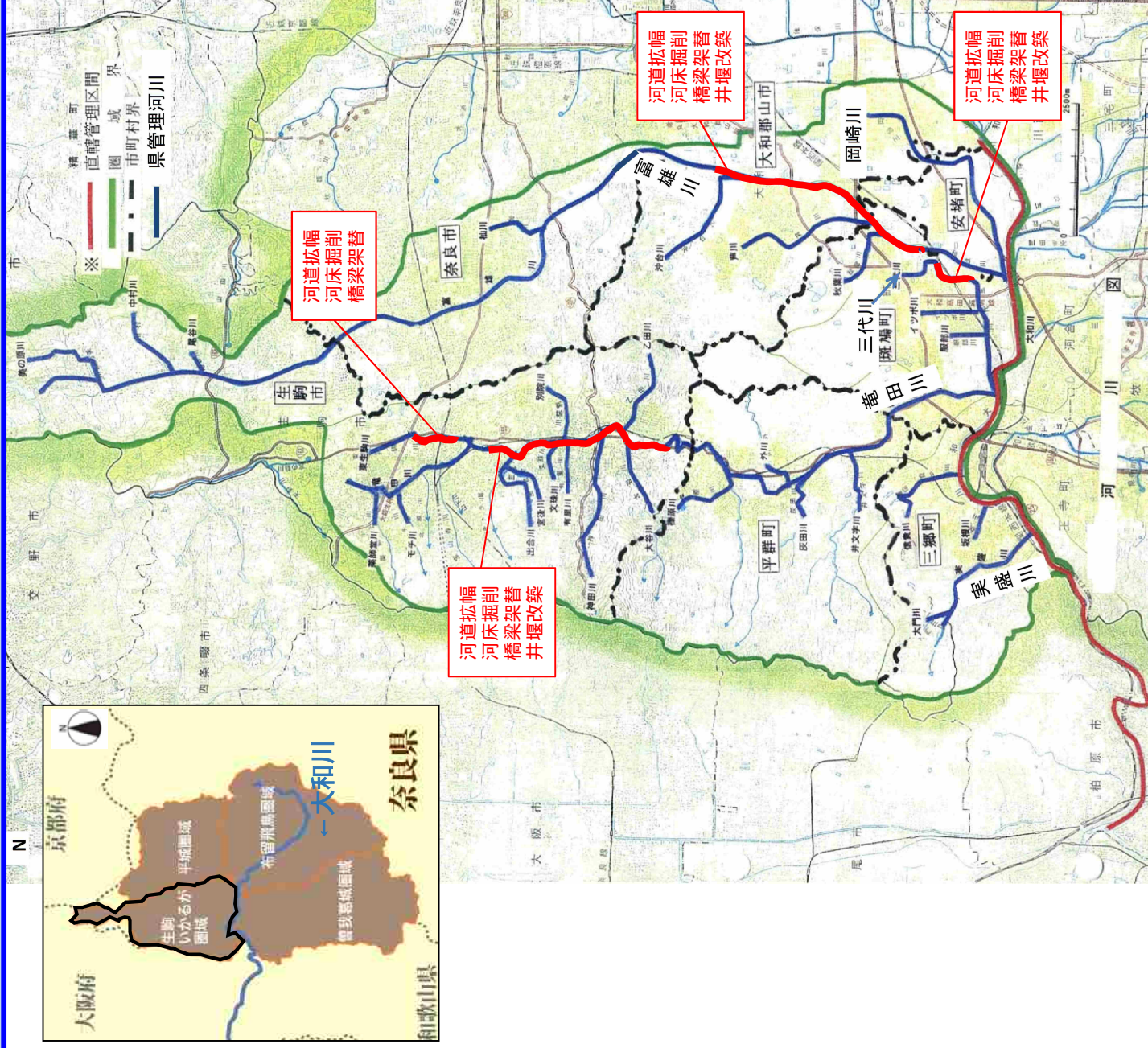
- 竜田川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築
- 富雄川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築
- 三代川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築

■ 流域における主な対策(案)

- ・大和川流域における総合治水の推進に関する条例による取組の推進
- ・雨水貯留浸透施設の整備
- ・ため池治水利用施設の整備
- ・防災調整池の整備
- ・市街化編入抑制区域の周知
- ・ダムの利水容量を活用した洪水調節機能の強化 等
今後、関係機関と連携し対策検討

■ 主なソフト対策(案)

- ・危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置
- ・県と市町村とのホットラインの確実な運用
- ・住民参加型の防災訓練の実施 等
今後、関係機関と連携し対策検討



大和川水系流域治水プロジェクト（平城圏域）

三河川管理課

大和川水系(平城圏域)

■河川における主な対策

秋篠川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築

地蔵院川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、堰改築

蟹川 河道扩幅、河床掘削

乾川 河道拓宽 河床掘削 井堰改築

能登川 河道扩幅 河床掘削 橋梁加替 井堰改築

三、河在堤内 井堰改筑

■流域における主な対策(案)

・大河川流域における総合治水の推進に関する条例による取組の推進

- ・雨水貯留浸透施設の整備

・ため池治水利用施設の整備

・防衛計画の整備

市街化編入抑制区域の指定

ダ、その間に、田中首相が、この機会に、強化

今多聞之推上推一

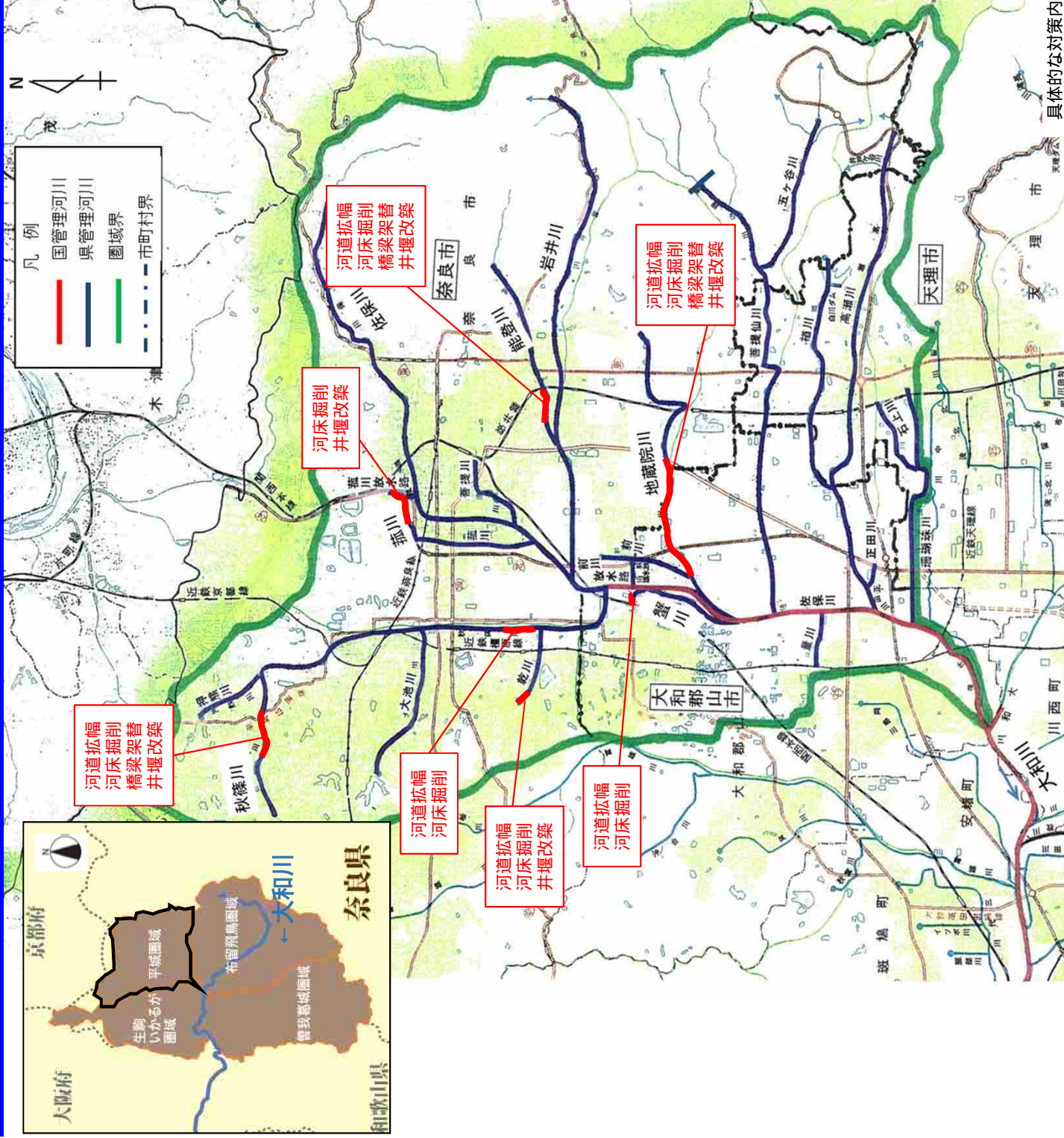
■主なソフト対策(案)

・危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置

・県と市町村とのホットラインの確実な運用

・住民参加型の防災訓練の実施等

今後 関係機関と連携し、対策検討



具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

大和川水系流域治水プロジェクト（布留飛鳥圏域）

奈良県管理河川

大和川水系(布留飛鳥圏域)

■河川における主な対策

大和川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築
 布留川北流 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築
 布留川南流 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替
 寺川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替
 飛鳥川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、井堰改築
 米川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替
 中川 遊水地設置
 新川 河道拡幅、河床掘削、橋梁架替、樋門設置

■流域における主な対策(案)

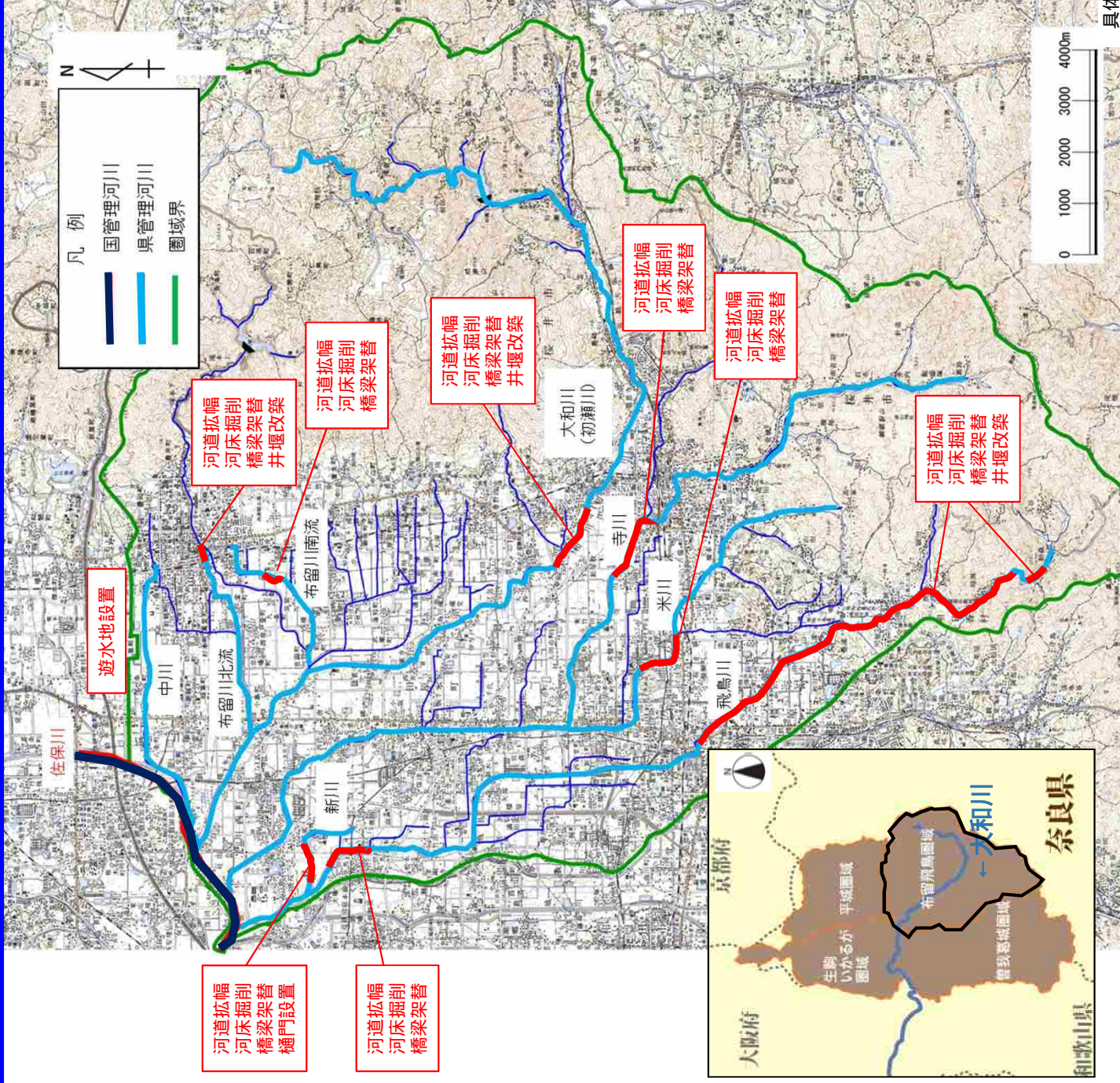
- ・大和川流域における総合治水の推進に関する条例による取組の推進
- ・雨水貯留浸透施設の整備
- ・ため池治水利用施設の整備
- ・防災調整池の整備
- ・市街化編入抑制区域の周知
- ・ダム of の利水容量を活用した洪水調節機能の強化 等

今後、関係機関と連携し対策検討

■ 主なソフト対策(案)

- ・危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置
- ・県と市町村とのホットラインの確実な運用
- ・住民参加型の防災訓練の実施 等

今後、関係機関と連携し対策検討



具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

河川管理課

■河川における主な対策

■流域における主な対策(案)

■ 主なソフト対策(案)

- ・危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置
- ・県と市町村とのホットラインの確実な運用
- ・住民参加型の防災訓練の実施 等

今後、関係機関と連携し対策検討



大和川水系流域治水プロジェクト（石川ブロック、西除川ブロック、西除川ブロック）

大阪府管理河川

大和川圏域

■河川における対策

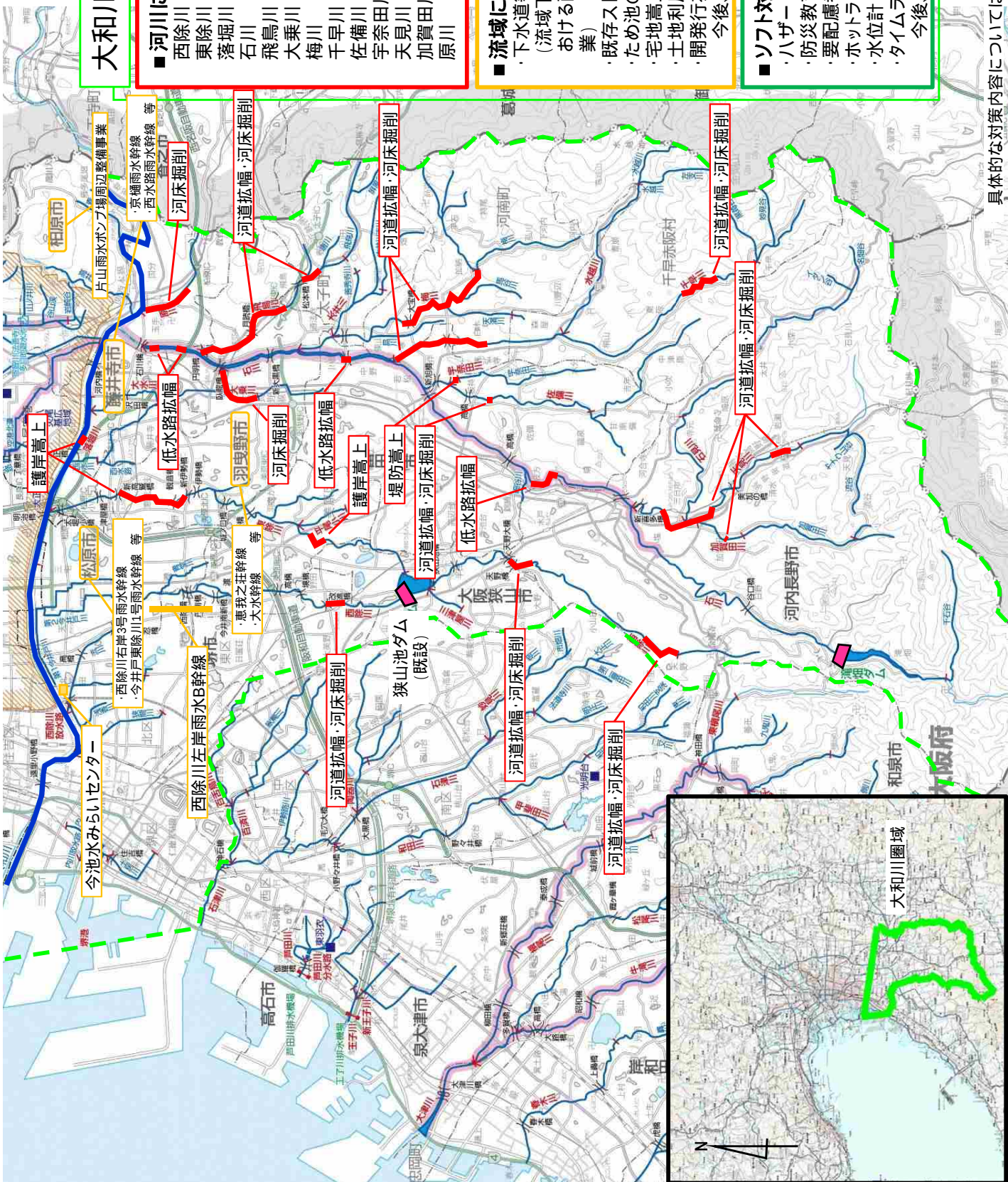
- 西除川 河道拡幅、河床掘削
- 東除川 護岸嵩上
- 落堀川 護岸嵩上
- 石川 低水路拡幅
- 飛鳥川 河道拡幅、河床掘削
- 大乗川 河床掘削
- 梅川 河道拡幅、河床掘削
- 千早川 河道拡幅、河床掘削
- 佐備川 河道拡幅、河床掘削
- 宇奈田川 堤防嵩上
- 天見川 河道拡幅、河床掘削
- 加賀田川 河道拡幅、河床掘削
- 原川 河床掘削

■流域における対策(案)

- 下水道等の排水施設の整備
(流域下水道雨水幹線、流域下水道水みらいセンターにおける雨水ポンプ増強、市町村における浸水対策事業)
- 既存ストック(調節池、ダム)の治水活用
- ため池の治水活用
- 宅地嵩上
- 土地利用規制・誘導
- 開発行為に対する流出抑制対策指導 等
今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト対策(案)

- ハザードマップ作成・周知
- 防災教育・啓発活動等の推進
- 要配慮者利用施設における避難計画の策定支援
- ホットライン構築
- 水位計・監視カメラの設置
- タイムラインの作成・運用 等
今後、関係機関と連携し対策検討



具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

今後検討

大和川水系流域治水プロジェクト（大和川右岸）

大和川圏域（右岸）

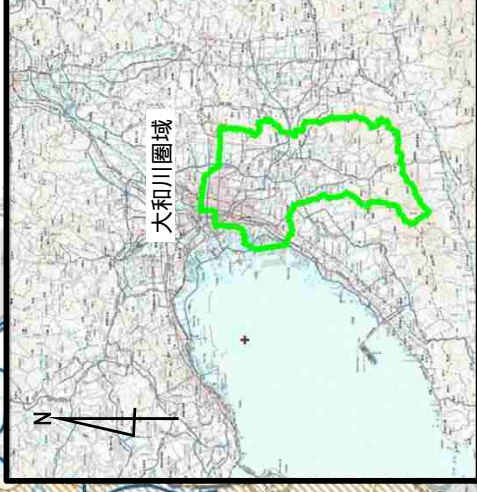
■流域における対策(案)

- ・寝屋川南部地下河川の活用
- ・流域調節地、遊水池の活用
- ・既存ストック（調節池）の治水活用
- ・ため池の治水活用
- ・宅地嵩上
- ・土地利用規制・誘導
- ・開発行為に対する流出抑制対策指導等
- ・今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト対策(案)

- ・ハザードマップ作成・周知
- ・防災教育・啓発活動等の推進
- ・要配慮者利用施設における避難計画の策定支援
- ・ホットライン構築
- ・水位計・監視カメラの設置
- ・タイムラインの作成・運用
- ・今後、関係機関と連携し対策検討

大阪府管理河川



具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。